



2014年3月期(第50期) 決算説明会

サンコーテクノ株式会社





➤ 会社概要

➤ 2014年3月期 業績報告

➤ 2015年3月期 経営計画



会社概要

社名	サンコーテクノ株式会社(銘柄コード3435)
代表者	洞下 英人 (ほらげ ひでと)
本社所在地	千葉県流山市南流山3-10-16
従業員数	連結569名 単体308名(2014年3月31日現在)
資本金	768百万円
国内拠点	全国20拠点
子会社数	6社(海外3社含む)
設立	1964年5月
JASDAQ上場	2005年6月
主要事業	<ul style="list-style-type: none">■あと施工アンカーを中心とした建設用ファスニング■油圧工具および各種電動工具・試験機■耐震補強・太陽光関連商材・FRP関連商材■各種測定器および電子基板関連



2014年3月期(第50期) 業績報告



2014年3月期 業績ハイライト(連結)

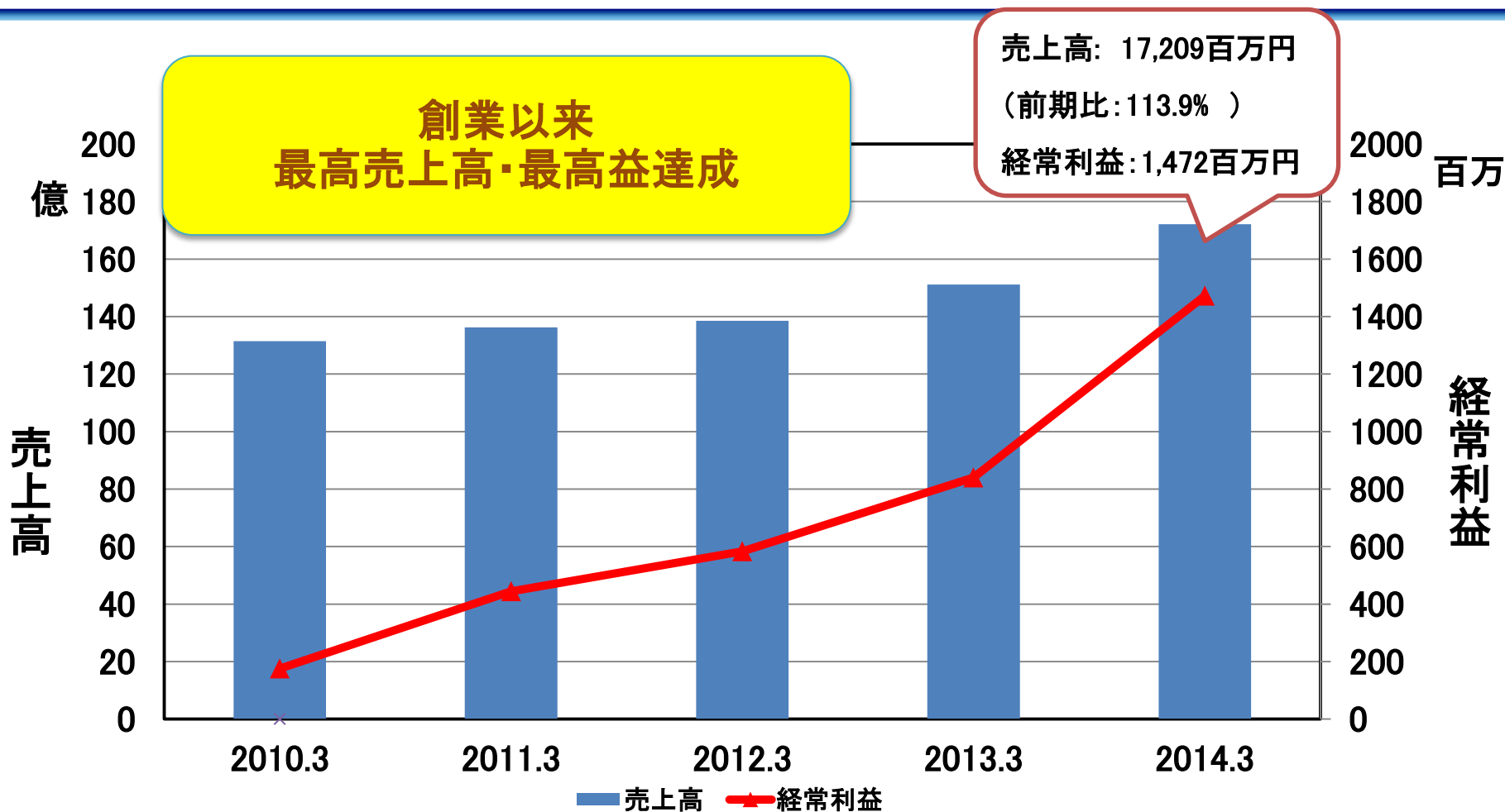
(%表示は増減率)

(百万円)	2013年3月期 実績	2014年3月期 計画 (2014年2月修正)	2014年3月期 実績	前期比	計画比
売上高	15,112	16,760	17,209	13.9%	2.7%
売上総利益	4,616	5,210	5,437	17.8%	4.4%
販売管理費	3,748	3,960	3,924	4.7%	▲0.9%
営業利益	867	1,250	1,513	74.5%	21.0%
経常利益	840	1,200	1,472	75.1%	40.1%
当期純利益	443	710	910	105.3%	28.2%
1株当たりの 配当金※	40円		30円		

※2013年10月に株式分割(1:2)を実施。2013年3月期は当該株式分割前の実際の配当額を記載しております。



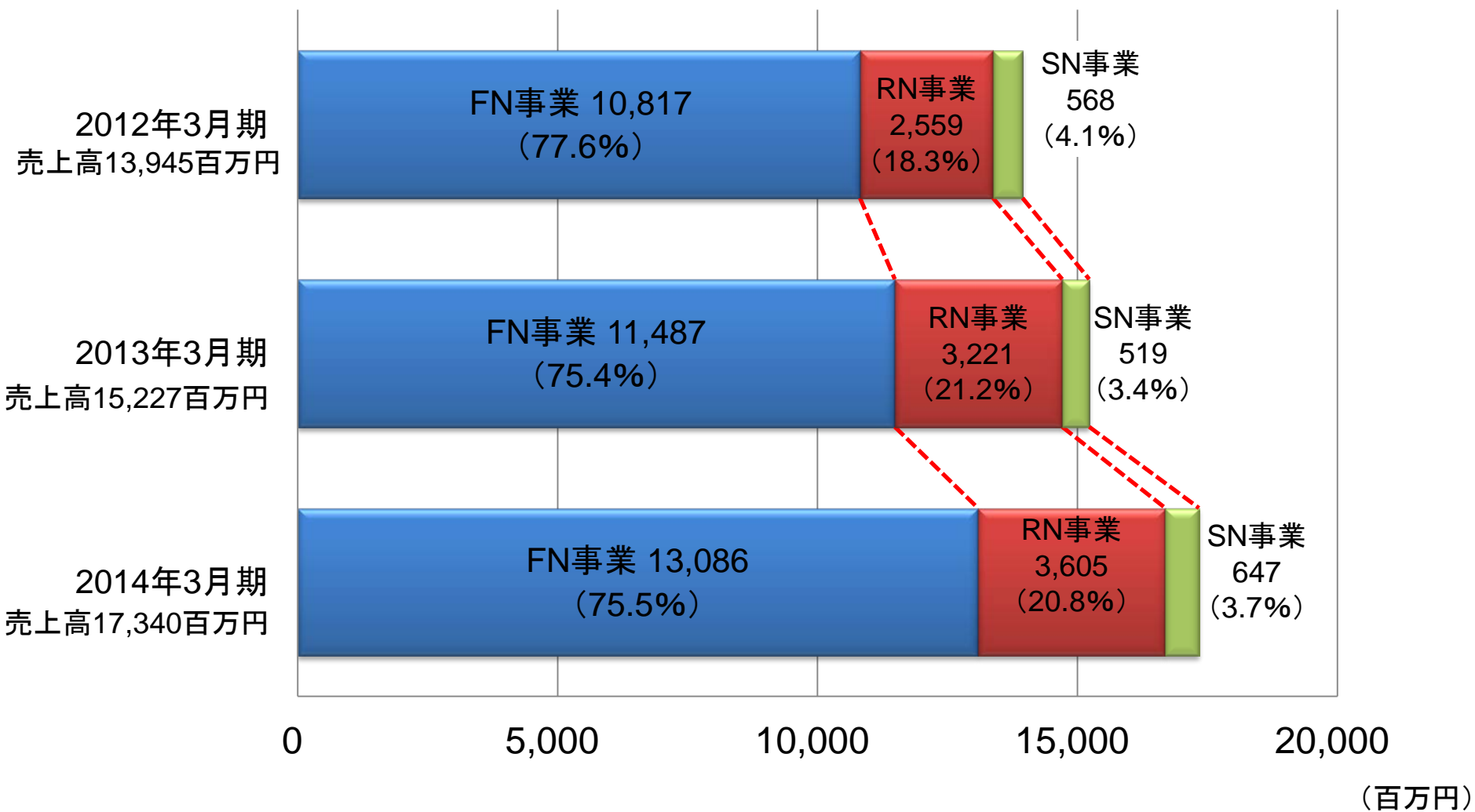
2014年3月期 業績ハイライト(連結)



※2007年3月期の売上高:17,086百万円 経常利益:905百万円を更新
創業以来最高売上高、最高益達成



セグメント別売上高(消去前)



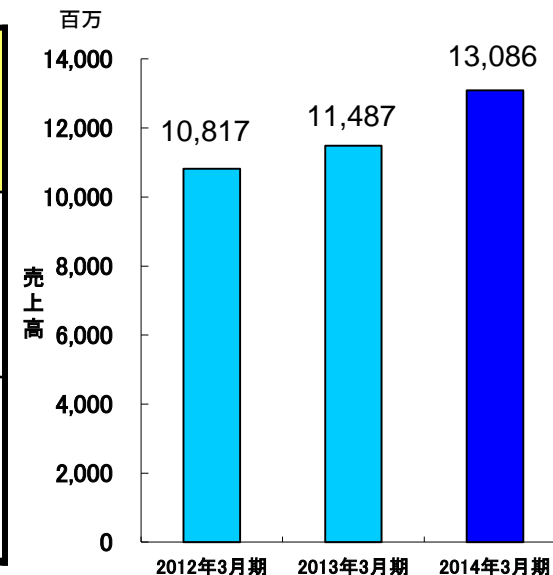


ファスニング事業

(あと施工アンカー、ドリルビット、電動油圧工具等の開発・製造・販売)

(%表示は増減率)

(単位:百万円)	2013年3月期 実績	2014年3月期 実績	前期比
売上高	11,487	13,086	13.9%
セグメント利益	765	1,122	46.6%

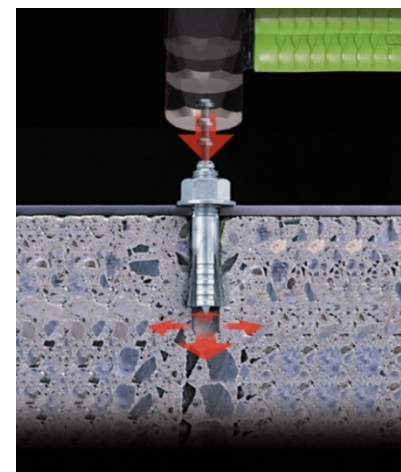


◇プラス要因

- ・都市圏を中心とした再開発需要と、太陽光等の設備投資増
⇒主力製品である金属系・接着系アンカー・電動油圧工具の
販売好調
- ・主力製品の原価低減による利益確保

◆マイナス要因

- ・建設資材の不足や人員不足による工事の着工遅れ(東北地方)



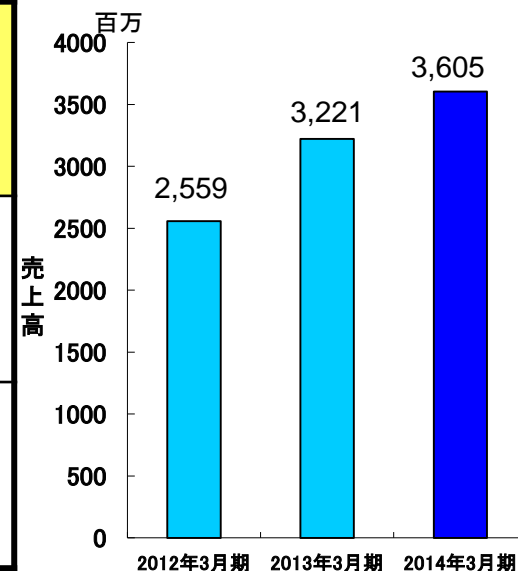


リニューアル事業

(各種構造を守る工法を開発、外壁補修関連、FRP関連製品等の製造・販売)

(%表示は増減率)

(単位:百万円)	2013年3月期 実績	2014年3月期 実績	前期比
売上高	3,221	3,605	11.9%
セグメント利益	180	360	99.6%



◇プラス要因

・太陽光関連工事および商材が好調に推移

(太陽光関連実績:2013年3月期 544百万円、2014年3月期 1,144百万円)

・ハウスメーカー関連商品が好調に推移

◆マイナス要因

・FRPシート関連は、前期までの補助金制度による特需の反動減により売上減



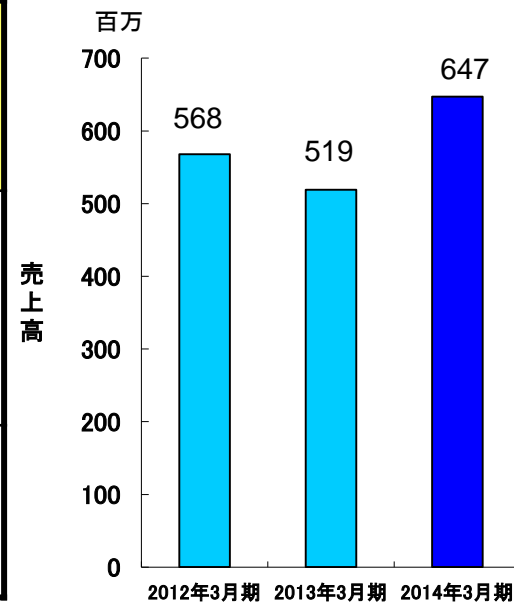


センサー事業

(車両の表示板、観測機向けなどの電子プリント基板や各種測定器の製造・販売)

(%表示は増減率)

(単位:百万円)	2013年3月期 実績	2014年3月期 実績	前期比
売上高	519	647	24.7%
セグメント利益	▲95	22	-



◇プラス要因

- ・電子基板関連で試験機関連製品が好調に推移
- ・アルコール測定器の定期校正に伴う安定的収益の確保

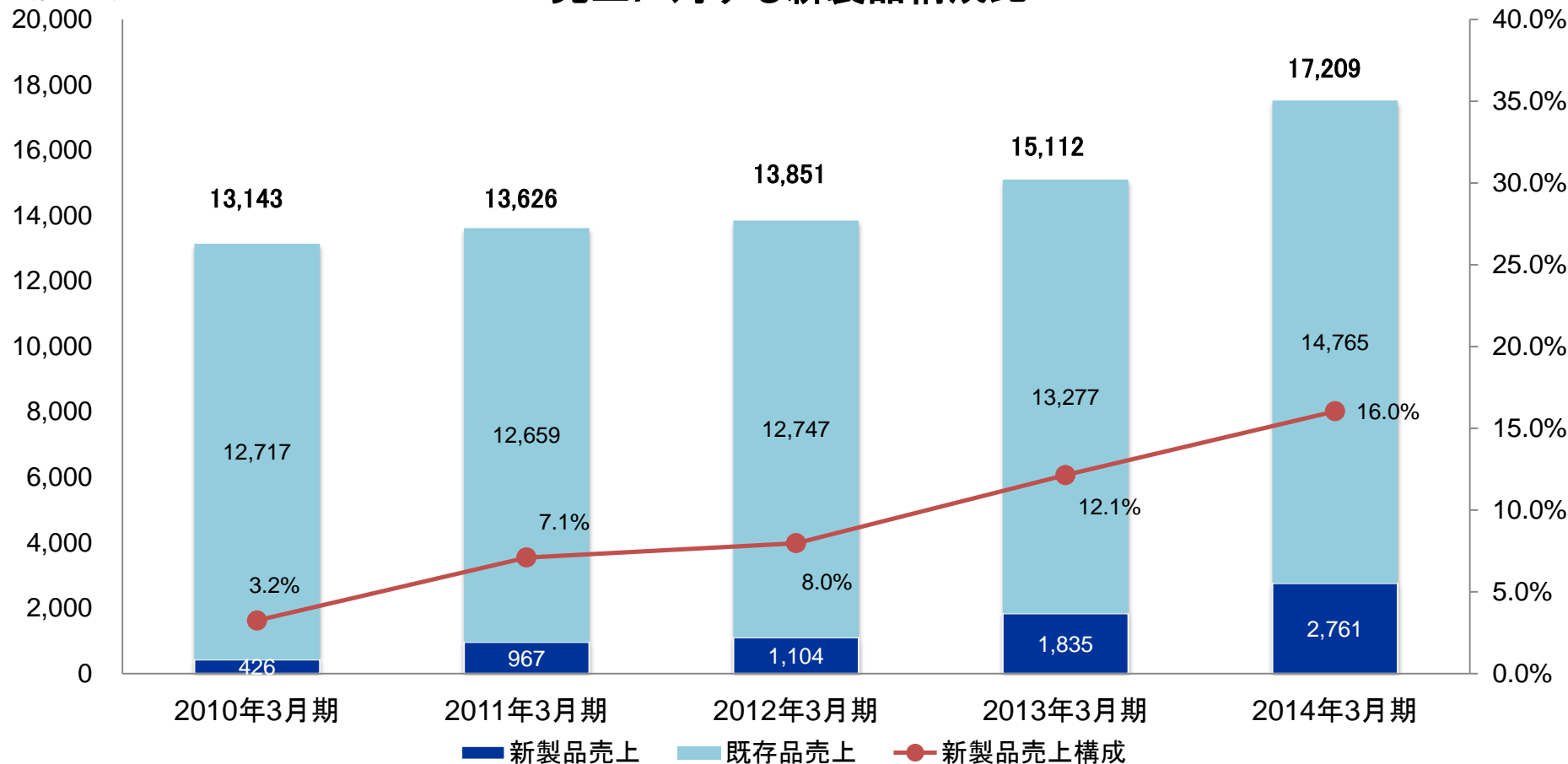




新製品実績

売上に対する新製品構成比

(百万円)





新製品①

■ウルトラタイト 9月



販売本数 102千本
販売金額 21,000千円

■アンカー打込機仕様変更 4月



SD-310R-LH



SD-366R

単位:千円

■充電式ディスペンサー 5月 EX-400用・EA-500用



販売台数 166台
販売金額 3,520千円

機種	販売台数	販売金額
従来品	610台	47,300
変更品	87台	7,000
合計	697台	54,300

※従来品⇒発売当初からの販売台数



新製品② 鉄筋カッターシリーズ

●コードレスカッター

11月

DCC-1314TL 販売台数 49台



●コードレスカッター

12月

DCC-1618HL 販売台数 196台



●コードレスカッター

12月

DCC-2018HL 販売台数 11台





トピックス①

●2013年8月19日 本社移転

(JR武蔵野線・つくばエクスプレス南流山駅)

⇒営業部門と本社部門の連携強化



●株価分割(2013年10月1日、1:2に分割)

●海外販売強化プロジェクト発足(10月)

●オリンピック準備プロジェクト発足(10月)

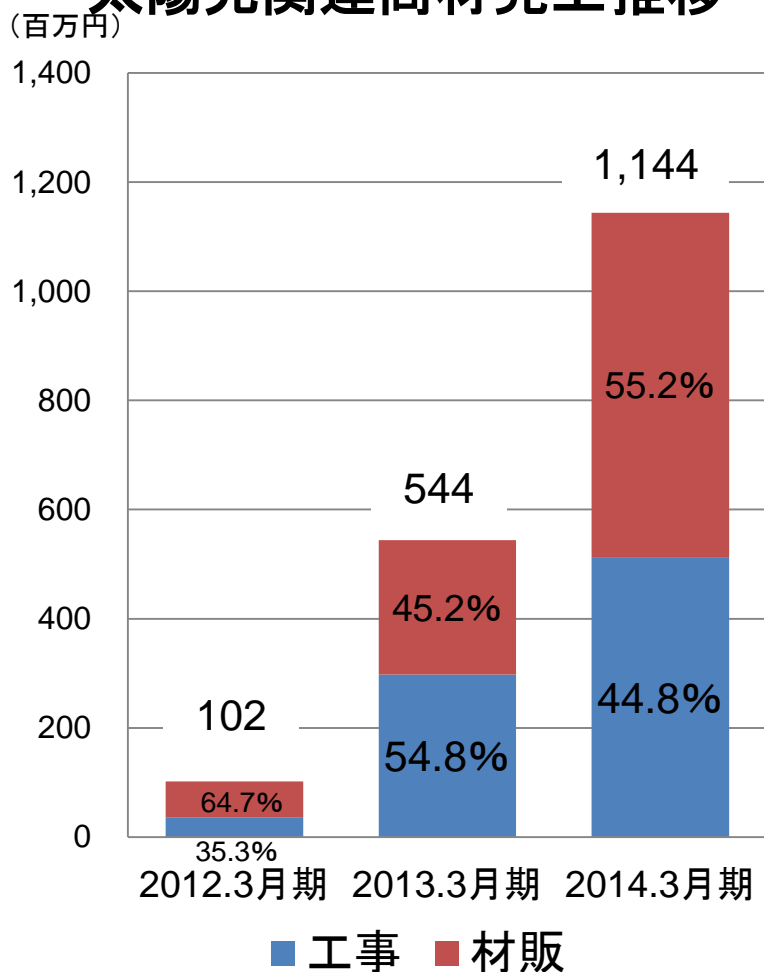
⇒2020東京オリンピックに照準をあてた開発・営業体制の強化

●Facebookスタート(2013年9月30日より)



トピックス② 太陽光市場への取組み

太陽光関連商材売上推移



あと基礎アンカー



ディー・アーススクリュー



		2013年3月期	2014年3月期	UP率
材販	あと基礎アンカー	115	225	95.6%
	ディー・アーススクリュー	35	157	348.6%
	その他・架台	96	249	159.4%
	材販合計	246	631	256.5%
工事	工事合計	298	513	72.1%
合計		544	1,144	139.0%



中期ビジョンの進捗

2013年度 戦略評価

PLAN 2014 チャレンジ35

◆売上年間5%増

達成

2012年度:15,112百万円 2013年度:17,209百万円
2009年度比:130.7% 前期比:113.8%

◆2014年に営業利益率5%
確保

達成

2012年度:867百万円 2013年度:1,513百万円
2009年度比:6.8Pt 前期比:2.4Pt

◆2014年に原価5%削減

売上総利益率 2012年度:30.5% 2013年度:31.6%
2009年比: 2.7Pt 前期比:1.1Pt



2015年3月期(第51期) 経営計画



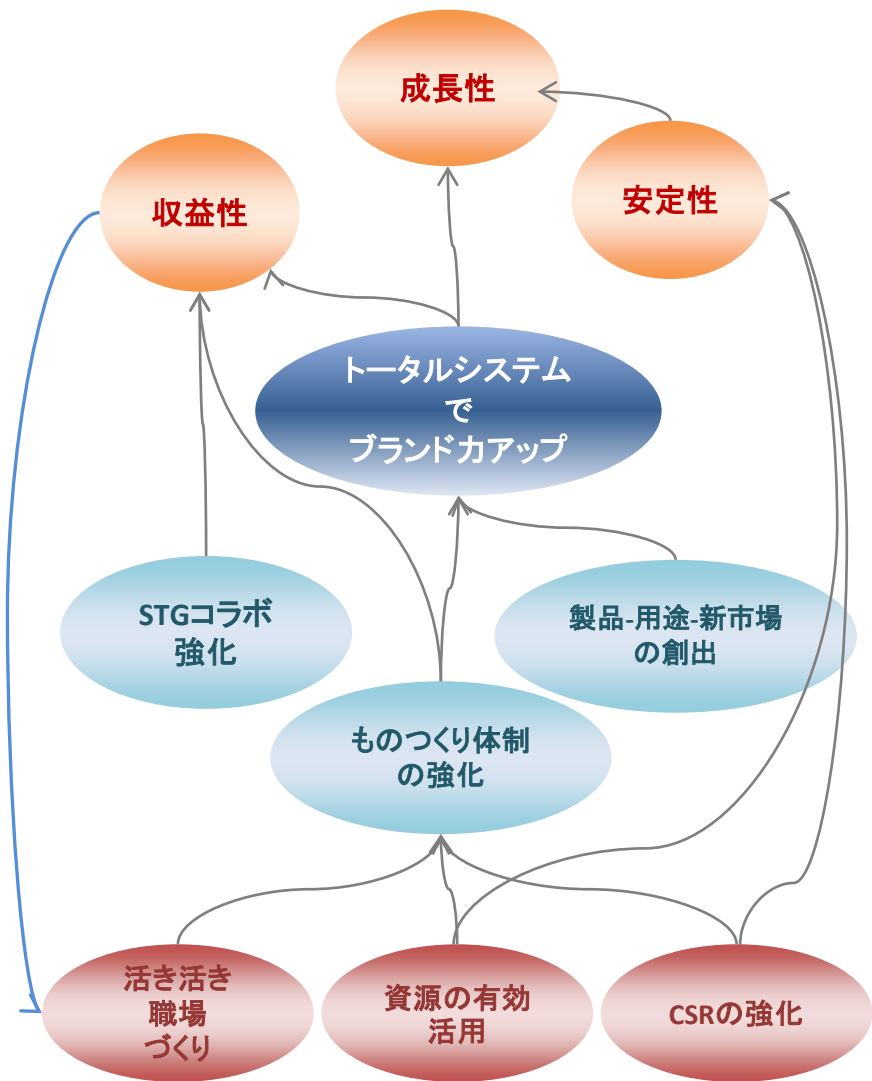
(%表示は増減率)

2015年3月期 経営計画 (連結)

(単位:百万円)	2014年3月期 実績	2015年3月期 計画	前期比	売上高比率
売上高	17,209	18,000	4.6%	100.0%
売上総利益	5,437	5,650	3.9%	31.4%
販売管理費	3,923	4,130	5.2%	22.9%
営業利益	1,513	1,520	0.4%	8.4%
経常利益	1,472	1,480	0.5%	8.2%
当期純利益	910	950	4.4%	5.3%
一株あたりの配当 金	30円(記)	25円		



サンコーテクノ 51期経営戦略（単体）



評価指標	51期目標
ROA	8.0%以上
売上高成長率	5.0%以上
営業利益率	8.0%以上
新商品受注高	31億円
原価削減率	1.0%以上



2015年度3月期事業別計画（連結/消去前）

事業部別	(百万円)	2014年3月期 実績	2015年3月期 計画	前期比
ファスニング事業	売上	13,087	13,757	5.1%
	セグメント 利益	1,122	1,175	4.7%
リニューアル事業	売上	3,606	3,700	2.6%
	セグメント 利益	360	318	▲11.7%
センサー事業	売上	648	756	16.7%
	セグメント 利益	23	27	17.4%
合計	売上	17,340	18,213	5.0%
	セグメント 利益	1,505	1,520	1.0%

国内戦略① 国土強靱化計画への対応

国土強靱化法案 3年間で15兆円を追加投資



● 密集住宅市街地における

総合的な対策

(避難道路・耐震化・老朽化対策等)

● 建築物の耐震化

● 復興の推進

● 緊急輸送道路の整備

● 広域警戒体制構築

● 全国的高速道路の構築

⇒ 国内における土木分野の需要増への参画



国内戦略② 2020東京オリンピックに向けて



- 土木関連分野の営業強化・商材の開発
- インフラの再整備・老朽化対策と、その周辺の民間工事に照準をあてた展開

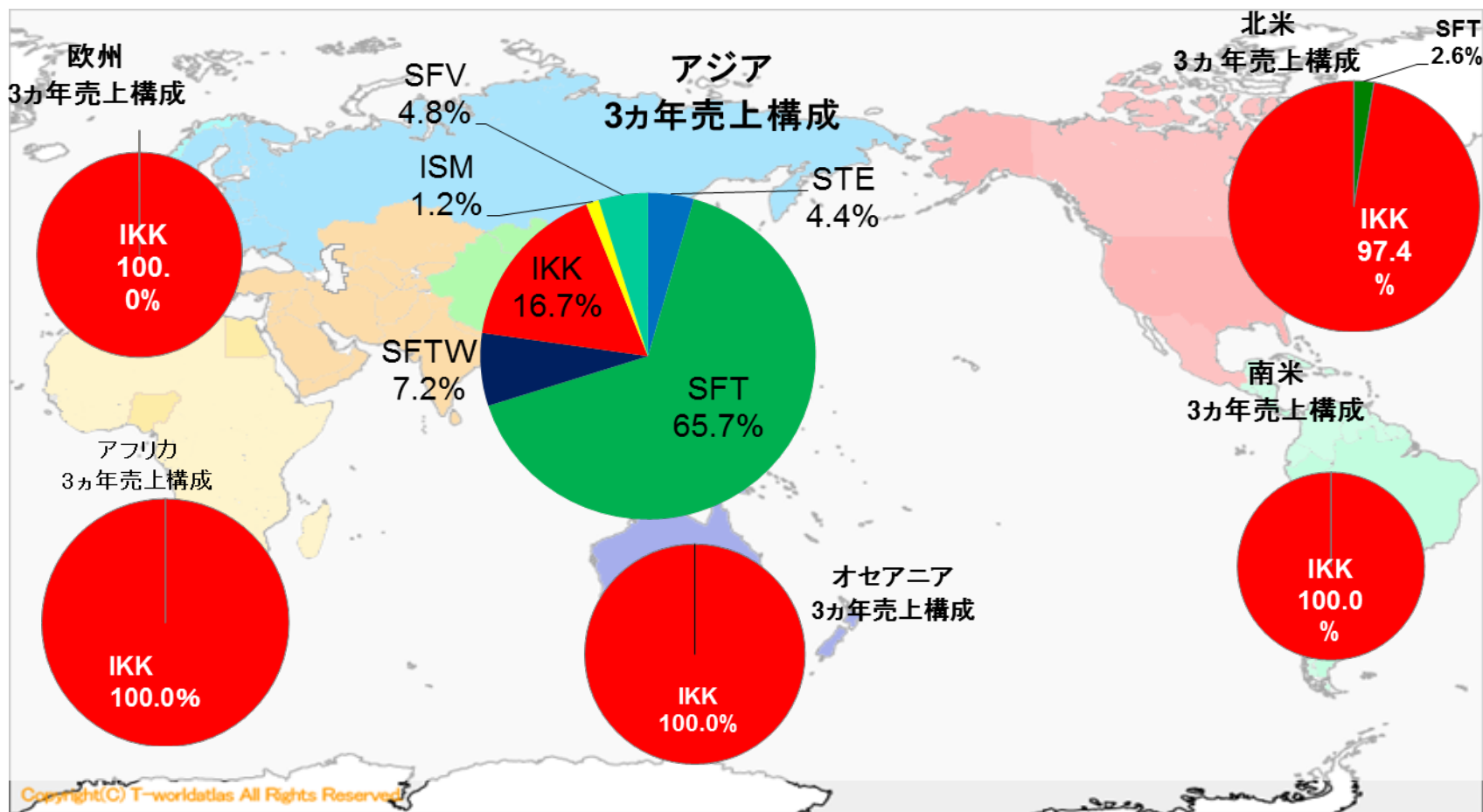
例) 国道の整備→国道沿線の民間ビル改修増加

⇒オリンピック販促プロジェクトの遂行



海外戦略について

直近3ヵ年地域別売上構成

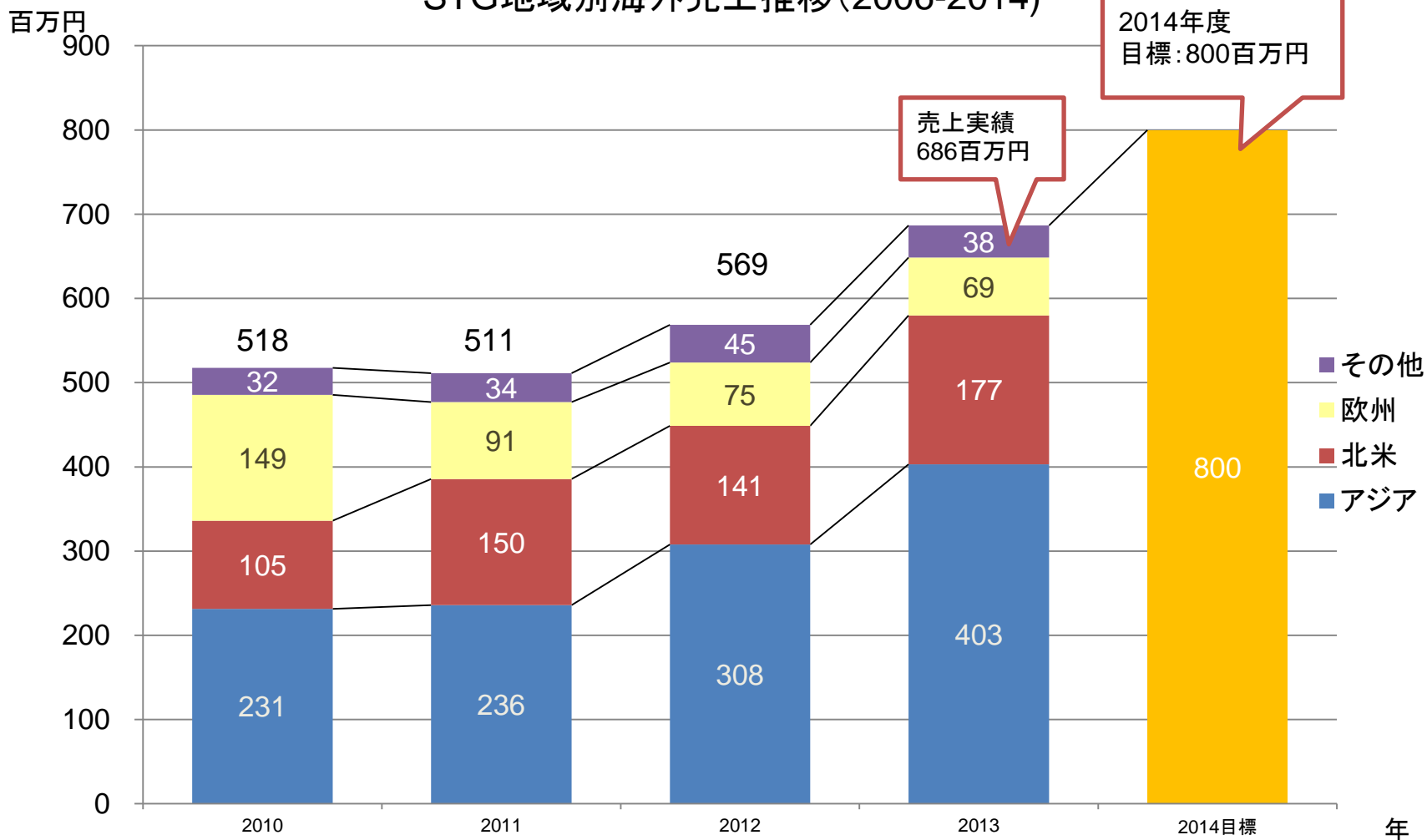


●海外戦略強化プロジェクト→海外シェア獲得に向けた取り組み強化



海外販売実績推移

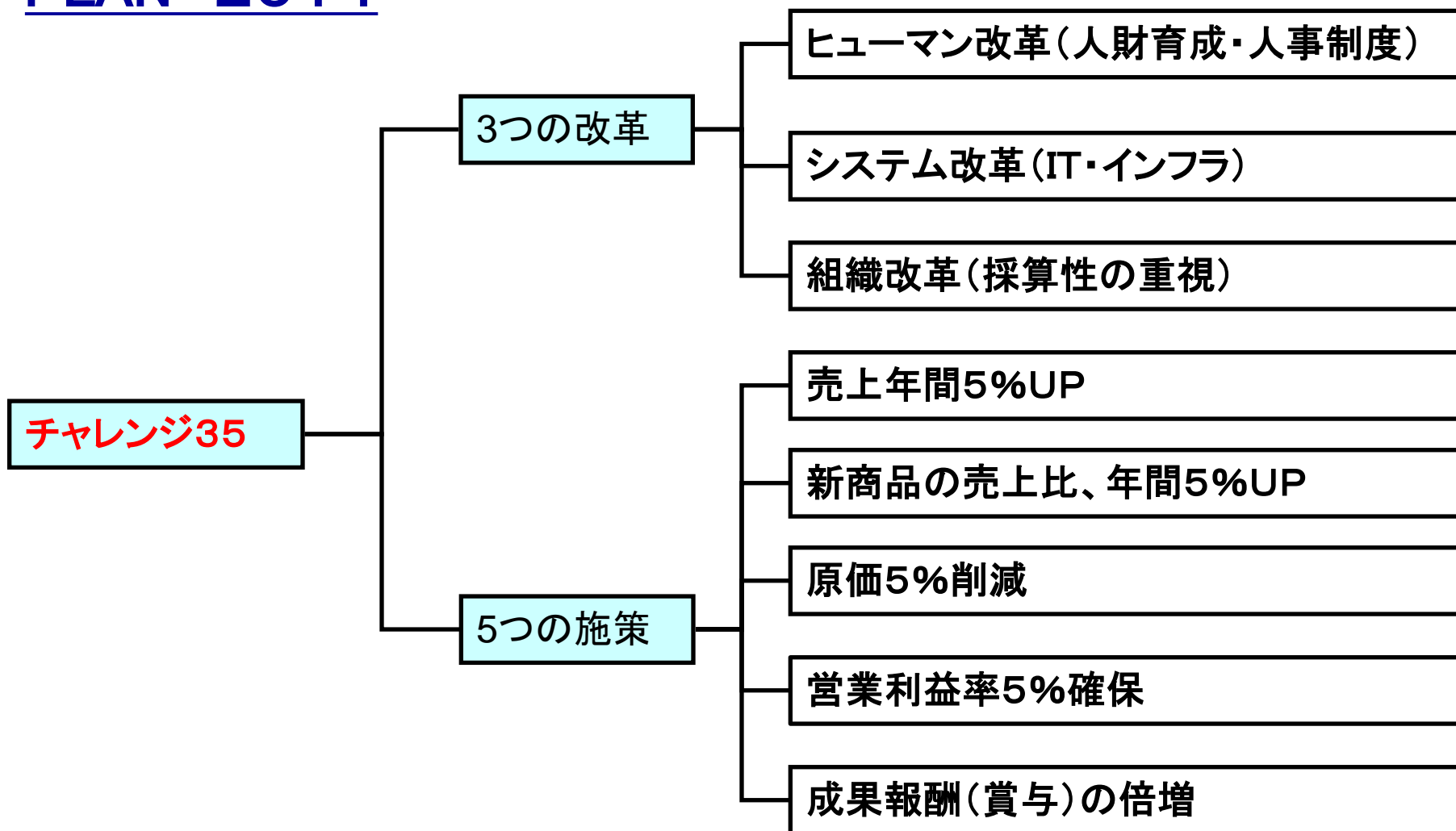
STG地域別海外売上推移 (2006-2014)





全社スローガン チャレンジ35

PLAN 2014





2014年はチャレンジ35総仕上げの年

全社 3つの改革	組織	事業部・本部制の導入	47期	2010年 ~ 2013年
	IT	基幹システム再構築/OBIC・システム導入	48期	
	人財	人事制度 職位・役職...	50期	

マーケティング思考でSTGらしさの追求





注力分野と商品 ファスニング

■ウルトラタイト

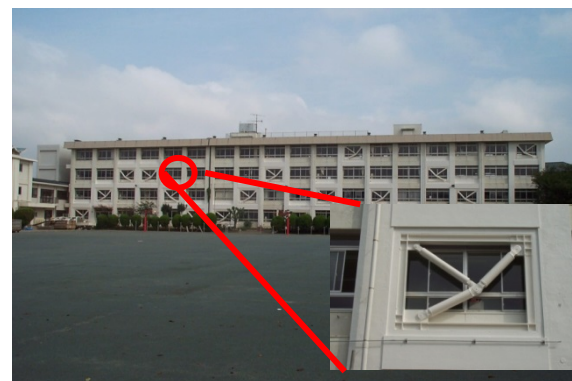


前年に引き続き
折板屋根への締結商材、
耐震補強関連商材に注力

■ディスクアンカー



■ディスクシアキー



注力分野と商品 リニューアル関連

■ e-シートクイック

2014.3月
新発売

低臭気・室内環境対応
紫外線硬化FRPシート



VOC規制対象物質未使用
ホルムアルデヒド未使用
ノンスチレンタイプ

■ 太陽光関連商材

小規模(50kwh)物件に注力



あと基礎アンカー



注力製品 センサー事業

■ 勤怠管理システムの販売強化



■ アルコール測定器 IT点呼システム





SFT子会社(2011年8月設立)
SANKO FASTEM(VIETNAM)LTD.
SFT製品の国内販売

国内連結子会社(2004年9月)
株式会社IKK
／本社:静岡県沼津市
電動油圧工具製品の国内外販売

S.F.V
ハノイ

国内連結子会社(2003年7月)
株式会社スイコー
／本社:千葉県流山市
電子基盤・センサー製品の製造・販売

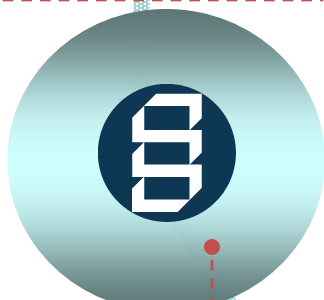


DIAMOND[®]



海外連結子会社(1988年7月設立)
SANKO FASTEM(THAILAND)LTD.
STE主製品の生産・国内販売

国内連結子会社(2006年1月)
ISMインタナショナル(株)
／本社:千葉県流山市
STE関連商品のEU輸入・ネット販売



海外連結子会社(1988年1月設立)
三幸商事顧問股份商事有限公司
STE輸入製品の発掘・提案

持分法非適用会社(2008年1月)
株式会社イーオプティマイズ／東京都台東区
IT関連システム供給



持分法適用会社(2002年3月)
株式会社サンオー／千葉県流山市
STE主製品の組付

シナジーを追求し、事業の裾野を拡大



ご清聴ありがとうございました。

- 本資料はサンコーテクノ株式会社の事業及び業界動向についてのサンコーテクノ株式会社による現在の予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来の展望についても言及しています。
- 本資料における将来の展望に関する表明は、2014年5月23日現在において利用可能な情報に基づいてサンコーテクノ株式会社によりなされたものであり、将来の出来事や状況を反映して将来の展望に関するいかなる表明の記載をも更新し、変更するものではありません。

サンコーテクノ株式会社